平成29年 9月1日

富加小学校 保護者の皆様

富加町立富加小学校
校長 小森 明彦

気象警報発表時の対応について

見出しの件につきまして、「特別警報、暴風警報、大雨警報、洪水警報」が富加町に発表された場合、富加小学校では、下記のように対応します。ご理解とご協力をお願いします。

記

1 警報が発表された場合の対応

※警報とは、「特別警報」「暴風警報」「大雨警報」「洪水警報」をいう。

(1) 登校前 全ての警報が解除されるまで自宅待機

6時15分の時点で警報発令	→ 「自宅待機して下さい」
※午前6時15分までに解除の場合	→ 平常通り登校
6時15分以降に警報解除の場合	→ 次の①②を基本に学校から緊急メールで連絡 ※メール内容：始業時刻、準備や注意事項等
① 午前6時15分～午前11時まで解除	→ 解除後2時間を経て授業開始 ※雷雨の接近・道路の冠水・崩壊・橋の流出・家屋や樹木の倒壊等で危険なときには、 登校を見合わせ学校まで連絡ください。 ※午前10時～11時の間に解除された場合は、家で昼食をとって登校する。
② 午前11時を過ぎてから解除	→ 臨時休業（学校は休み）

(2) 登校後 学校長の判断（教育委員会への報告・連絡・相談→保護者への緊急メール）

① 発表されている間は、学校待機を原則とする。
② 下校時にすでに解除されている場合 A：下校が可能な場合は、職員の引率または立哨のもとに下校させる。 B：下校が危険と判断された場合は、学校で待機させ、保護者に連絡し、引き渡す。
③ 下校時にまだ解除されていない場合 教育委員会と連携し、状況に応じて下校、保護者への引渡し、学校待機を判断する。

2 在校中に警報は発表されていないが、下校時の危険が予測される場合

(1) 今後の気象条件等を考慮し安全を確保できないことが予測される場合 ① 授業の打ち切りを決定し、緊急メールで保護者へ知らせる。 ② 教育委員会と連携し、状況に応じて下校、保護者への引渡しを判断する。
(2) 雷雨が発生し、安全な帰宅が困難な場合 ① 安全が確認されるまで待機させ、下校時刻の遅延を緊急メールで知らせる。 ② 30分以上待機しても、安全に帰宅することが困難な場合は、保護者への引渡しを緊急メールで知らせる。

※なお、台風接近が予測される場合は、前々日の13時時点で給食カットが決定されます。